

3 学年（41 期生）人間と社会

「偏差値だけではない学びと成長のための大学選び」

7月27日（月）、各教室にて溝上慎一先生（学校法人桐蔭学園理事長）による講演会「偏差値だけではない学びと成長のための大学選び」がZOOM配信により実施されました。

◆講演会の概要は、以下の通りです。

- 1 生徒から溝上先生への質問（事前）への回答
- 2 大学で学ぶ内容と職業をどう結びつけるか
- 3 偏差値だけではない学びと成長のための大学選びのポイント

生徒は、これまでの大学ガイダンスとは論点が違っていたので、メモを取りながら真剣に聞いていました。



◆以下は、生徒の感想です。

- ・大学選びでは、偏差値だけでなくアクティブ・ラーニングを行っているかが大切だということが参考になった。
新型コロナウイルスの影響でオープンキャンパスになかなか行けていなかったため、とても良い経験になった。
- ・大学では、コミュニケーション能力や、問題解決能力などを身につけることのできる大学を選ぶことが、将来社会に出た時に役に立つ。参考になった。
- ・最終的にどんな道を選んでも、そこへ進めるように時間を無駄にせず勉強を頑張る。
- ・偏差値にとらわれず、自分の学びたい大学へ行く。
- ・偏差値は気にして大学を選んだほうがよい（周りとの差が気になる）
- ・基礎学力などを一からつけて、入試に向けて勉強していく。
- ・自分の人生なので、自分でやりたいことを決める、という気持ちになって選ぼう。学部選びで職業選びをつなげる必要はない。選択肢の幅が広がった気がする。
- ・大学で学んだ専門分野よりも資質・能力（コミュニケーション能力・問題解決能力）を企業はかなり見ている。
- ・将来の見通し（仕事）を今の段階で（今後変わっても良いので）決めておくべきだと思った。
- ・大学は自分が成長できる場所だと再認識できたから、大学に行くのが楽しみになった。
- ・どの大学に受かってても後悔しない大学を選び受験する。自分で選んだ大学で、大学のせいにはしない。
- ・ただ学力をつけるだけの受験にするのではなく、自分を育てるために受験をしていこうという気持ちになった。



生徒の様子から、今回の講演が実現できて良かったと思いました。進路実現目指して頑張ってください！

（3 学年総合担当 前野）

